

H1A

1(1)  $-8 \div 4 + 6 = -2 + 6 = 4$

1(2)  $(-3)^2 + (-5) \times 3 = 9 - 15 = -6$

1(3)  $\frac{2(x-6y)}{3} - (x-4y) = \frac{2x-12y-3x+12y}{3} = -\frac{x}{3}$

1(4)  $(-2a^2b) \div (-ab)^2 \times ab^2 = -\frac{2a^2b \times ab^2}{a^2b^2} = -2ab$

1(5)  $\sqrt{50} - \sqrt{32} + \sqrt{8} = 5\sqrt{2} - 4\sqrt{2} + 2\sqrt{2} = 3\sqrt{2}$

1(6)  $\begin{cases} 2x-3y=10 \\ x+2y=-2 \end{cases} \rightarrow \begin{cases} 2x-3y=10 \\ 2x+4y=-4 \end{cases} \rightarrow x=2, y=-2$

1(7)  $3x-2 \geq 7x+2 \rightarrow -4x \geq 4 \rightarrow x \leq -1$

1(8)  $(x-2)^2 = x+10 \rightarrow x^2-5x-6=0 \rightarrow (x+1)(x-6)=0 \rightarrow x=-1, 6$

2(1) 48 をある自然数でわると余りが 6 になる。このような自然数は全部で何個あるか求めなさい。

ある自然数を  $a$  とすると、 $a$  は 42 の約数で、 $a > 6$  なので、 $a=7, 14, 21, 42$  の 4 個

2(2)  $a, b$  は整数で、 $-1 \leq a < 3, -3 \leq b < 0$  のとき、 $a-b$  のとる値のうちで最も大きいものを求めなさい。

整数  $a < 3$  から  $a=2$  で、整数  $b \geq -3$  から  $b=-3$  のとき、 $a-b$  は最も大きく  $a-b=2-(-3)=5$

2(3) A, B は  $y=x^2, y=ax^2$  のグラフ上で、 $x$  座標はともに 2 で、  
C の座標は (0, 6) で、 $AC \parallel BO$

① A, B を通る直線の式を求めなさい。

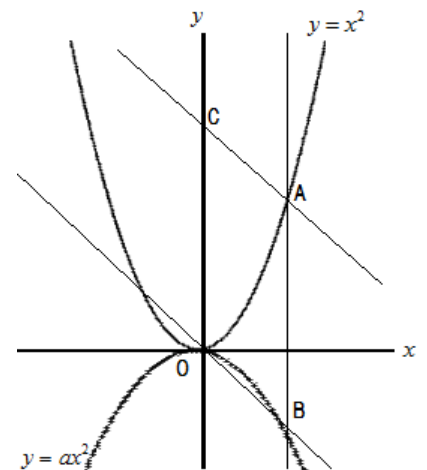
A, B の  $x$  座標はともに 2 なので、AB の式は  $x=2$

②  $a$  の値を求めなさい。

$y=x^2$  で  $y=2^2=4$  から A(2, 4) で、C(0, 6) から、

AC の傾き  $\frac{4-6}{2-0} = -1$

したがって OB は  $y=-x$  で、B(2, -2) から  $-2 = a \times 2^2$  で、 $a = -\frac{1}{2}$



2(4) 峠をはさんで 10km 離れた A, B 両地がある。ある人が A 地から B 地へ行くのに、A 地から峠までは時速 3km で歩き、峠で 30 分休憩し、峠から B 地までは時速 4 km で歩いた。A 地を出発してから峠につくまでに  $x$  時間、A 地を出発してから B 地につくまでに  $y$  時間かかるとき、 $y$  を、 $x$  の式で表しなさい。

$$3x + 4(y - x - \frac{1}{2}) = 10 \text{ から, } 4y = x + 10 + 2 \text{ で } y = \frac{x}{4} + 3$$

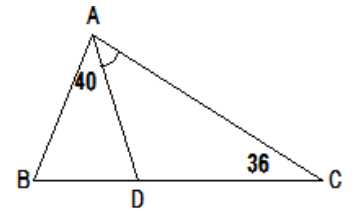
2(5) 図のように、数字 0, 1, 2, 3, 4 を書いたカードがそれぞれ 1 枚ずつある。この 5 枚のカードをきって、同時に 2 枚とり出すとき、書かれている数の積が 0 になる確率を求めなさい。

$$\frac{5 \times 4}{2} = 10 \text{ 通りの中で, } 0 \text{ を含む組み合わせは 4 通りで確率は } \frac{4}{10} = \frac{2}{5}$$



3(1) 図で、D は  $\triangle ABC$  の BC 上の点で、 $AB = AD$  である。  
 $\angle BAD = 40^\circ$ ,  $\angle ACD = 36^\circ$  のとき、 $\angle CAD$  の大きさを求めなさい。

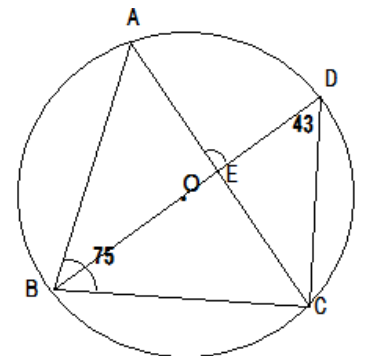
$$AB = AD \text{ から } \angle ADB = \frac{180 - 40}{2} = 70 \text{ から, } \angle CAD = 70 - 36 = 34^\circ$$



3(2) 図で、4 点 A, B, C, D は円 O の周上の点で、BD は円 O の直径である。  
 また、E は AC と BD との交点である。  
 $\angle ABC = 75^\circ$ ,  $\angle BDC = 43^\circ$  のとき、 $\angle AED$  の大きさを求めなさい。

$$\angle BCD = 90 \text{ から } \angle DCB = 90 - 43 = 47 \text{ で, } \angle ABD = 75 - 47 = 28$$

$$\angle BDA = \angle BAC = 43 \text{ から, } \angle AED = \angle ABD + \angle BAC = 28 + 43 = 71^\circ$$



3(3)  $\triangle ABC$ ,  $\triangle ACD$  は正三角形で、E, F は AB, CD 上で、  
 G は AC と EF との交点で、 $AB = 6\text{cm}$ ,  $AE = 4\text{cm}$ ,  $CF = 3\text{cm}$

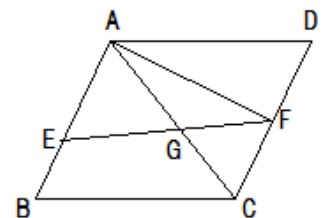
①  $\triangle CGF$  の面積は  $\triangle AGF$  の何倍か求めなさい。

$$AE : CF = AG : GC = 4 : 3 \text{ から, } \triangle CGF \text{ は } \triangle AGF \text{ の } \frac{3}{4} \text{ 倍}$$

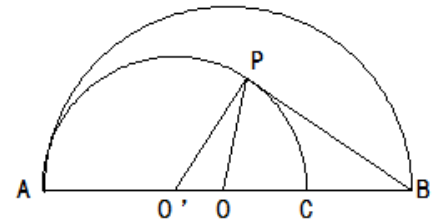
② EF の長さを求めなさい。

$$\angle AFD = 90, \angle AFD = 60 \text{ から, } AF : FD = \sqrt{3} : 1 \text{ なので, } AF = 3\sqrt{3}$$

$$\angle FAE = 90 \text{ から } \triangle FAE \text{ で, } EF^2 = AF^2 + AE^2 = (3\sqrt{3})^2 + 42 = 43 \text{ から, } EF = \sqrt{43} \text{ cm}$$



3(4) 図で、AB, ACはそれぞれ半円O, O'の直径、CはAB上の点で、BPは半円O'にPで接している。  
AB=8cm, AC=6cmのとき、△POO'の面積を求めなさい。

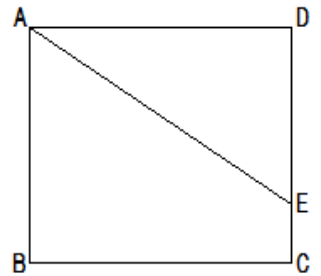


接線で∠O'PB=90°で、O'B=8-3=5, O'P=3から、PB=4

したがって、 $\triangle PO'B = \frac{1}{2} \times 4 \times 3 = 6$

O'O=AO-AO'=4-3=1で、OB=4から、 $\triangle POO' = \frac{1}{1+4} \triangle PO'B = \frac{1}{5} \times 6 = \frac{6}{5} \text{ cm}^2$

3(5) 図で、四角形ABCDは正方形、EはCD上の点である。この図形を、ABを軸として回転するとき、四角形ABCEが回転してできる回転体の体積は、正方形ABCDが回転してできる回転体の体積の半分になる。  
正方形ABCDの1辺の長さが6cmのとき、CEの長さを求めなさい。



EC=hとすると、底面がBを中心とする円で、高さhの円柱をPとすると、

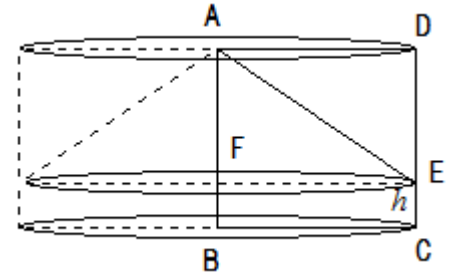
$$P = \pi \times 6^2 \times h = 36\pi h$$

頂点がA、底面がFを中心とする円錐をQとすると、

$$Q = \frac{1}{3} \times \pi \times 6^2 \times (6-h) = 72\pi - 12\pi h$$

したがって、 $P+Q = 36\pi h + 72\pi - 12\pi h = \frac{1}{2} \times \pi \times 6^2 \times 6$ から、

$$24\pi h = 108\pi - 72\pi \text{ で、 } h = \frac{36}{24} = \frac{3}{2} \text{ cm}$$



<解答>

H1A

1(1)4 (2)-6 (3) $-\frac{x}{3}$  (4) $-2ab$  (5) $3\sqrt{2}$  (6) $(x, y)=(2, -2)$  (7) $x \leq -1$  (8)  $x = -1, 6$

2(1)4個 (2)5 (3)① $x=2$  ② $a = -\frac{1}{2}$  (4) $y = \frac{x}{4} + 3$  (5) $\frac{2}{5}$

3(1) $34^\circ$  (2) $71^\circ$  (3)① $\frac{3}{4}$ 倍 ② $\sqrt{43}$ cm (4) $\frac{6}{5} \text{ cm}^2$  (5) $\frac{3}{2} \text{ cm}$

H1B

1(1)  $20 + 3 \times (-4) = 20 + (-12) = 8$

1(2)  $\frac{1}{3} - \frac{1}{3} \div \frac{2}{3} = \frac{1}{3} - \frac{1}{3} \times \frac{3}{2} = -\frac{1}{6}$

1(3)  $(6x^2y - 15xy) \div 3xy = \frac{6x^2y - 15xy}{3xy} = 2x - 5$

1(4)  $(x+2)^2 - (x-1)(x+5) = x^2 + 4x + 4 - x^2 - 4x + 5 = 9$

1(5)  $(\sqrt{3}+1)(\sqrt{3}-3) = 3 - 2\sqrt{3} - 3 = -2\sqrt{3}$

1(6)  $3(a-4x) + 2(2a-x) = 0, x=2 \rightarrow 3(a-8) + 2(2a-2) = 0 \rightarrow 7a = 28 \rightarrow a = 4$

1(7)  $2-x \leq 2x-1 \leq 2+x \rightarrow -3x \leq -3, x \leq 3 \rightarrow 1 \leq x \leq 3$

1(8)  $x^2 - 3x = 1 \rightarrow x^2 - 3x - 1 = 0 \rightarrow x = \frac{3 \pm \sqrt{13}}{2}$

2(1) 2つの整数 18 と 60 の最小公倍数を  $a$  , 最大公約数を  $b$  とするとき,  $\frac{a}{b}$  の値を求めなさい。

$18 = 2 \times 3^2, 60 = 2^2 \times 3 \times 5$  から,  $a = 2^2 \times 3^2 \times 5 = 180, b = 2 \times 3 = 6$  で,  $\frac{a}{b} = \frac{180}{6} = 30$

2(2) 原価に 500 円の利益を見込んで定価をつけた商品を, 定価の 20%引きで売ったところ, 原価に対して 5%の利益があった。この商品の原価を求めなさい。

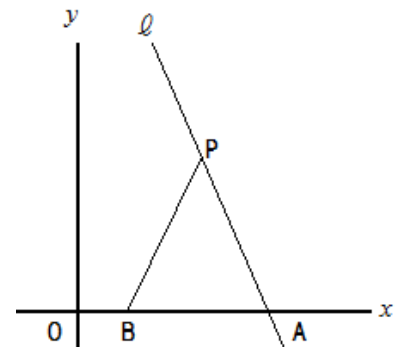
商品の原価を  $x$  円とすると,  $(x+500) \times 0.8 = 1.05x$  から,  $x = 1600$  で, 原価は 1600 円

2(3) 直線  $l$  は  $x$  軸上の点  $A(5, 0)$  を通り, 傾き  $-2$  の直線で,  $B(1, 0)$

① 直線  $l$  の式を求めなさい。

傾き  $-2$  で  $A(5, 0)$  を通るので,  $y = -2x + 10$

②  $P$  は直線  $l$  上の点で,  $PA = PB$  であるとき,  $P$  の座標を求めなさい。



$AB = 4, PA = PB$  から,  $P$  の  $x$  座標は 3 で,  $y = -2 \times 3 + 10 = 4$  から  $P(3, 4)$

2(4) 関数  $y = ax^2$  で,  $-4 \leq x \leq -2$  のとき,  $y$  の最小の値が 3 である。このとき,  $y$  の最大の値を求めなさい。

$y = a^2$  で  $a > 0$  から,  $x = -2$  のとき  $y = 3$  で,  $3 = a \times (-2)^2$  から  $a = \frac{3}{4}$  から, 最大値は  $y = \frac{3}{4} \times (-4)^2 = 12$

2(5) A, B の 2 つのさいころを同時に投げるとき, A に出る目の数と B に出る目の数の和が 2 けたの整数となる確率を求めなさい。

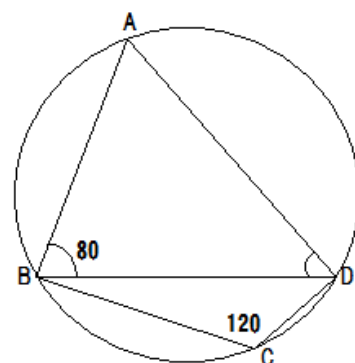
36 通りの中で, 2 けたの整数は, 4-6, 5-5, 5-6, 6-4, 6-5, 6-5 の 6 通りなので, 確率は  $\frac{6}{36} = \frac{1}{6}$

3(1) 図で, A, B, C, D は同じ円周上の点である。

$\angle ABD = 80^\circ$ ,  $\angle BCD = 120^\circ$  のとき,  $\angle ADB$  の大きさを求めなさい。

四角形 ABCD は円に内接するので,  $\angle A = 180 - 120 = 60$

したがって,  $\angle ADB = 180 - 60 - 80 = 40^\circ$



3(2) 図で, E は平行四辺形 ABCD の BC 上の点,  $AB = AE$ ,

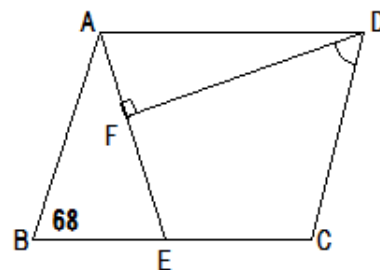
F は AE 上の点で,  $\angle AFD = 90^\circ$  である。

$\angle ABE = 68^\circ$  のとき,  $\angle CDF$  の大きさを求めなさい。

$AB = AE$ ,  $AD \parallel BC$  から,  $\angle AEB = \angle FAD = 68$

$\angle ABE = \angle ADC = 68$  で,  $\angle ADF = 90 - 68 = 22$  から,

$\angle CDF = \angle ADC - \angle ADF = 68 - 22 = 46^\circ$



3(3) 円 O, O' は半径の長さが等しく, AO', OB は円 O, O' の直径で,

C は円 O, 円 O' の交点で, D は AC の中点, E は CO' と BD との

交点で, 2 円 O, O' の半径が 4cm

①  $\triangle ADO$  の面積を求めなさい。

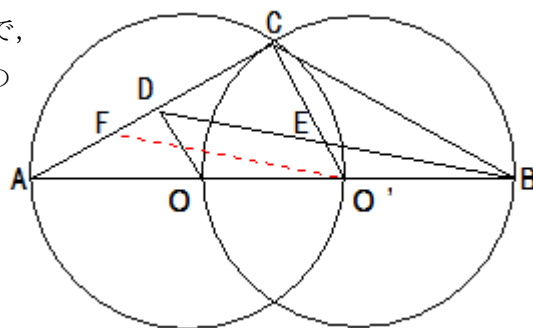
接線で  $\angle ACO' = 90$ ,  $AO' : O'C = 8 : 4$  で,  $AC = 4\sqrt{3}$  から,

$\triangle ACO' = \frac{1}{2} \times 4\sqrt{3} \times 4 = 8\sqrt{3}$  で,  $AD = DC$ ,  $AO = OO'$  から,  $\triangle ADO = \frac{1}{4} \triangle ACO' = 2\sqrt{3} \text{ cm}^2$

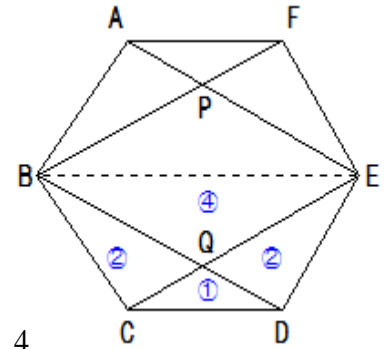
② CE の長さを求めなさい。

FO' // DB とすると,  $AF : FD = AO' : O'B = 2 : 1$  から,  $AF : FD : DC = 2 : 1 : 3$  なので,

$O'E : EC = 1 : 3$  から,  $CE = \frac{1}{4} CO' = \frac{1}{4} \times 4 = 3 \text{ cm}$



3(4) A, B, C, D, E, Fは正六角形の頂点, P, QはそれぞれAEとBF, BDとCEとの交点で, 四角形PBQEは正六角形ABCDEFの面積何倍か求めなさい。



BE : CD = 2 : 1 から,  $\triangle BQE : \triangle CQE = 2^2 : 1^2 = 4 : 1$

BQ : QD = 2 : 1 から,  $\triangle BQE : \triangle DQE = 2 : 1$

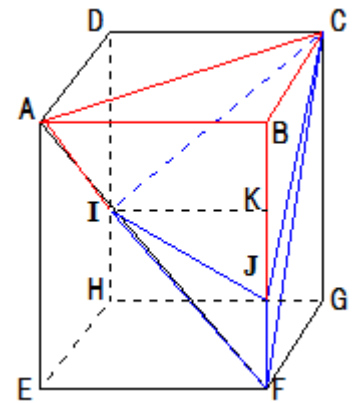
CQ : QE = 2 : 1 から,  $\triangle BQE : \triangle BCQ = 2 : 1$

したがって,  $\triangle BQE = \frac{4}{9}$  四角形 BCQE なので, 四角形 PBQE は正六角形の  $\frac{4}{9}$  倍

3(5) 図は, A, B, C, D, E, F, G, Hを頂点とする直方体である。

IはAF上の点で,  $AI = \frac{1}{3}AF$ , JはBF上の点で,  $BJ = \frac{2}{3}BF$ である。

AB=6cm, BC=5cm, BF=9cm のとき, A, B, C, I, Jを頂点とする立体の体積を求めなさい。



底面を $\triangle ABC$ , 高さをBFとする三角すいをPとすると,

$$P = \frac{1}{3} \times \left( \frac{1}{2} \times 6 \times 5 \right) \times 9 = 45$$

底面を $\triangle IJF$ , 高さをCBとする三角すいをQとすると,

$$JF = \frac{1}{3}BF = 3, IK = \frac{2}{3}AB = 4 \text{ なので, } Q = \frac{1}{3} \times \left( \frac{1}{2} \times 3 \times 4 \right) \times 5 = 10$$

したがって, A, B, C, I, Jを頂点とする立体 =  $P - Q = 45 - 10 = 35\text{cm}^3$

<解答>

H1B

1(1)8 (2)  $-\frac{1}{6}$  (3)  $2x-5$  (4)9 (5)  $-2\sqrt{3}$  (6) $a=4$  (7) $1 \leq x \leq 3$  (8) $x = \frac{3 \pm \sqrt{13}}{2}$

2(1) $\frac{a}{b} = 30$  (2)1600円 (3)①  $y = -2x + 10$  ②(3, 4) (4)  $y = 12$  (5)  $\frac{1}{6}$

3(1) $40^\circ$  (2) $46^\circ$  (3)①  $2\sqrt{3}\text{cm}^2$  ②3cm (4)  $\frac{4}{9}$ 倍 (5) $35\text{cm}^3$